



共済と保険

三九年十二月号目次

◇口絵写真・檜垣文市氏・浅野長光氏

◇"・春待月(しわすにちなんで)

◇ケラフ・上半期の生保契約高

巻頭言・価格競争と農協共済の資金運用

私保険の役割……………瓜生原 二郎

漁災運動と馬の脚……………中川 善四郎

保険と共済の問題……………小木 弘清

漁船保険の需要予測(1)……………浅野長光(二〇)

座談会

農業の近代化と共済事業(2)

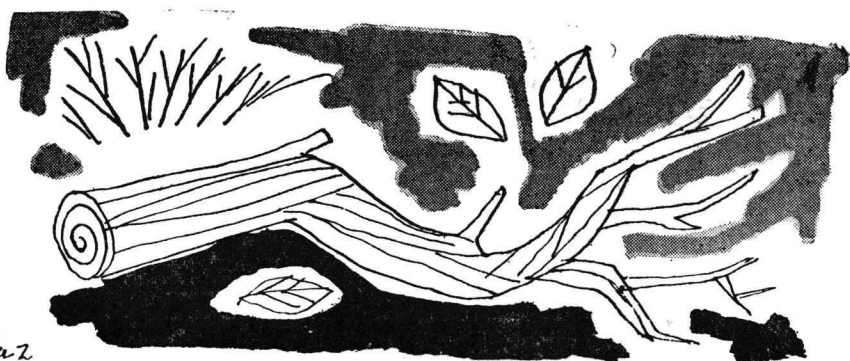
木村 久治(神奈川県共済連 副会長) 笠原 友吉(神奈川県共済連 綾瀬農協参事)

山口 謹一(神奈川県共済連 専務理事) 司 会 瀧田 隆夫(協同組合経営研 究所)

木村 成一(神奈川県共済連 普及部長) 高橋新太郎(常務理事)

金子仁太郎(神奈川県共済連 横浜支所長)

本会側



代理店実務講座 (1)

〔質疑〕「契約者本位」と「大衆への密着」

時言月評

アメリカで販売されている

保険証券 (3)

所

倉

蔵 (五〇)

対談・藤本正雄氏 (日産生命専務) にきく

△ダイジェスト▽

三十八年度の国民所得

編集部 (六四)

共済保険研究会の定款変更

(六八)

展 望

共済・生命共済相続非課税限度百万円に引上げ確実・四十年普及推進具
 体策等を協議・長期共済新契約一兆円達成特別運動要項・北海道共
 済連保有一千億達成記念式・石川県連の創立十周年記念式・第一回
 漁業共済基金設立委員会開く・漁業共済組合の設立三三組合に・新
 潟県連保有一千億達成

損保・原付の自賠責保険付加率の算定が焦点・大正海上が「鳩保険」の発
 売に踏み切る・住総改訂に六社会検討急ぐ・鑑定人制度の再検討

生保・保険金相続税免税限度が百万円へ引上げ実現・外野の改善問題大詰
 へ・日生年度内に保有四兆円達成か・重要産業融資上期末で三、六
 七〇億へ・三十九年度上半期の告反状況

(六九)

図書室

・損害保険の諸原理と実際

(七六)

保険統計 (生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保
 契約成績、損保元受成績、簡保契約成績)

(七八)

編集後記

(八〇)